

近江の鎮守の森自然調査 2022 大宝神社（3）

〈開催日時〉 2022年6月4日（土）
 〈集合場所〉 大宝神社四脚門 粟東市緒
 〈参加人数〉 大谷事務局以下11名

「近江の鎮守の森調査2022」の調査対象は、今年度から大宝神社です。
 調査場所は、【社殿～御神木周辺】【参道（南～西）】【芭蕉句碑～児童広場】【自由広場～蛇の池】【社叢林（林縁～林内）】の5ブロック
 今年度3回目の調査は、池の畔の林、社叢林の4/5を調査しました。162種の植物をチェックできました。
 写真は、原則観察順です。観察場所によって重複する種があります。
 本レポートは調査報告としてではなく、調査の雰囲気及び大宝神社の植物相の一端を感じていただくものです。

【池の畔の林内】 前回調査した池の周りの林 調査内容の打ち合わせ状況



ネスミモチ



池の畔の林

ヤブツバキ



活動状況

ムクノキの樹皮



ハニシダ



カクレミノ



センリョウ



イヌマキ



クス



モッコク



ヤマハゼ



トウゴクシダ



ササクサ



ムラサキシキブ



フユイチゴ



クサイチゴ



【社叢林】 社殿裏から入り、芭蕉句碑から自由広場への道までの南側を調査しました。

ヒヨドリショウゴ



オオアリドオン



シュロ



マダケ



アオツツラフシ



ヤダケ



チャノキ



カキノキの芽生え



ヤブミョウガ



タラヨウ



ケチチミザサ



ムクゲ



ムラサキカタバミ



ツルウメモドキ



ヤエムグラ



コブシの樹皮&葉&果実 (未成熟)



キレハノブドウ



キラソウ



コムラサキ



タマサンゴ



スイカズラ



オニタビラコ



ヨウシュヤマゴボウ



ヒナタイノコツチ



カラムシ



ヤブガラシ



イノモトソウ



クサヨシ



シロザ



ネスミムギ



アメリカフウロ



カモシグサ



コセンダングサ



テイカカズラ



トウネズミモチ



センリョウの群落



ホルトノキ



クマワラビ



エゴノキ



カクレミノ



ユズリハ



イワヒメワラビ



イタビカズラ



カラタチバナ 滋賀R (この森でずっと生育していると考えられていたが最後の最後に発見)



【感想】

社叢林の調査を楽しみにしていました。マダケ・ヤダケが多い印象でしたが、午前中だけで162種が確認できました。撮影した写真は一部ですが、植物相の感じは掴めたと思います。天候に恵まれ、充実した楽しい活動になりました。参加者の皆様に御礼申し上げます。次回は、残った1/5の社叢林と「自由広場」の周辺の調査を予定しています。

(文責：村山和夫)